

| | | | | | | |
|--|--------------------|---|---|--------------------|--------------|----------------|
| 授業科目名 | 看護管理学 | | 単位数 | 2 | 時間数 | |
| Course Title | Nursing Management | | 必修・選択 | 必修 (CNS・NP) | 受講対象年 | 1・2年次 |
| 科目コード | 95625042 | 授業の形式 | 講義、演習 | 講義室等 | Zoom または 総3講 | |
| 開設学期等 | 後期 木曜日 11・12時限 | | | | | |
| 【担当教員名】 | 【職名 / 所属】 | 【研究室番号】 | 【電話番号】 | 【担当教員名】 | 【職名 / 所属】 | 【研究室番号】 【電話番号】 |
| 利 緑 | 講師/看護学講座 | C-113 | 018-884-6522 | 布施淳子 | 山形大学大学院 | |
| 倉岡有美子 | 日本赤十字九州国際看護大学 | | | 渡辺明良 | 聖路加国際大学 | |
| 秋山智弥 | 名古屋大学医学部附属病院 | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 授業の目的・到達目標 | | | | | | |
| <p>【目的】保健・医療・福祉に関連するマネジメントの基本となる諸理論を学び、医療施設や地域において高度実践看護師の役割を担うことのできる管理的能力を養う。</p> <p>【目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 組織の目標とその達成に係るマネジメントの基礎知識が理解できる。 2. 高度実践看護師に必要な保健医療福祉関係者との連携や調整のための知識とスキルについて述べる事ができる。 3. 管理の視点で保健・医療・福祉の現状と課題を明らかにし、多様なヘルスケアサービスが必要とする対象に対して、質の高いケアサービスを提供するための、組織やシステムの発展に繋がる高度実践看護師としてのマネジメントの役割を探索することができる。 | | | | | | |
| 授業の概要と進行予定及び進め方 | | | | | | |
| <p>授業内容に関する主体的な事前学習、講義と討論への積極的な参加、そして課題に関するプレゼンテーションをとおして学びを深める。 授業はオンラインで行う。</p> <p>本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目」である。</p> | | | | | | |
| 成績評価の方法 | | 教科書・参考書・参考文献等 | | | | |
| <p>アセスメントポリシーに基づき、学習意欲、学習姿勢、レポートから総合的に評価する。</p> | | 教科書等 | 書籍名 | 著者 | 出版社 | |
| | | 参考書 | 『看護管理学テキスト 第2版 (第1-7巻, 別巻)』 | 井部俊子, 中西睦子監修 | 日本看護協会出版会 | |
| | | 参考書 | 『看護現場を変える 0-8段階のプロセス』 | 倉岡有美子 | 医学書院 | |
| | | 参考書 | 『顧客価値創造ハンドブック』 | 神田範明編著 | 日科技連出版社 | |
| | | 参考書 | 『看護管理学』 | 中西睦子監修 | 建帛社 | |
| | | 参考書 | 『キャリア・アンカー』 | Schein E.H., 金井壽宏訳 | 医学書院 | |
| | | 参考書 | 『看護のためのポジティブ・マネジメント』 | 手島 恵 | 白桃書房 | |
| コメント | | <p>本科目は、専門看護師教育課程の共通科目A「看護管理論」に相当し、NPコースの必修科目でもある。隔年開講(令和5年開講)とする。 必要に応じて事前課題や購読文献を通知する。 日程変更等は事前に連絡する。</p> | | | | |
| 授業展開 | | | 授業内容 | | | |
| | | Web受講 | | | | |
| 第1回 | 9月2日 | 1-2時限 | 看護領域における医療事故の実際、リスクマネジメントのあり方について理解する。また、医療事故における人的要因、ヒューマンエラー、説明責任、看護領域の法的責任、医療の安全教育について考察する。 【時間外学習】学習内容に関連して予習を行い、自らの学習課題を明確にして授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 布施淳子 | | | | | |
| 第2回 | 9月2日 | 3-4時限 | 看護領域における医療事故の実際、リスクマネジメントのあり方について理解する。また、医療事故における人的要因、ヒューマンエラー、説明責任、看護領域の法的責任、医療の安全教育について考察する。 【時間外学習】学習内容に関連して予習を行い、自らの学習課題を明確にして授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 布施淳子 | | | | | |
| 第3回 | 9月2日 | 5-6時限 | 看護領域における医療事故の実際、リスクマネジメントのあり方について理解する。また、医療事故における人的要因、ヒューマンエラー、説明責任、看護領域の法的責任、医療の安全教育について考察する。 【時間外学習】学習内容について考察をまとめる。 | | | |
| 【担当】 | 布施淳子 | | | | | |
| 第4回 | 9月16日 | 1-2時限 | リーダーシップとマネジメントに関する諸理論を理解し、リーダーシップおよびマネジメントの発揮の仕方について探求する。 【時間外学習】学習内容に関連して予習を行い、自らの学習課題を明確にして授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 倉岡有美子 | | | | | |
| 第5回 | 9月16日 | 3-4時限 | 経営学での代表的な変革理論と看護への応用について探求する。受講生が所属する組織で変革を成功させるための方略を検討する。 【時間外学習】学習内容に関連して予習を行い、各自が所属する組織における変革の方略について考えをもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 倉岡有美子 | | | | | |
| 第6回 | 9月16日 | 5-6時限 | 経験学習の観点から、人材育成とキャリア開発の今日的課題を考察する。 【時間外学習】各自の経験から人材育成とキャリア開発に係る今日的課題を考え、授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 倉岡有美子 | | | | | |
| 第7回 | 11月11日 | 1-2時限 | 医療経営モデルを中心に、医療界の特徴や病院組織の特徴について多面的考察を行う。 【時間外学習】学習内容について予習し、自らの学習課題をもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 渡辺明良 | | | | | |
| 第8回 | 11月11日 | 3-4時限 | 医療経営を取り巻く環境変化を分析するとともに、その対応策の手法を検討する。 【時間外学習】学習内容について予習し、自らの学習課題をもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 渡辺明良 | | | | | |
| 第9回 | 11月11日 | 5-6時限 | 質の高い医療提供のための経営戦略の立案と実行のマネジメントのあり方について検討する。 【時間外学習】学習内容について予習し、自らの学習課題をもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 渡辺明良 | | | | | |
| 第10回 | 11月30日 | 11-12時限 | 高度実践看護師の医療チーム内における役割機能・リーダーシップのあり方について探求する。 【時間外学習】学習内容について予習し、自らの学習課題をもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 秋山智弥 | | | | | |
| 第11回 | 12月7日 | 11-12時限 | 高度実践看護師の組織における役割機能と、ケアの質向上をめざすケア提供者の支援のあり方について探求する。 【時間外学習】学習内容について予習し、自らの学習課題をもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 秋山智弥 | | | | | |
| 第12回 | 12月14日 | 11-12時限 | 看護行政と看護職能団体の政策への参画について学び、高度実践看護師として医療・保健・福祉の場で課題をどのように見出すかについて探求する。 【時間外学習】学習内容について予習し、自らの学習課題をもって授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 秋山智弥 | | | | | |
| 第13回 | 12月21日 | 11-12時限 | マネジメントとは何かを理解する。組織の理念と目標、目標達成に必要な組織形成とケアのマネジメント、およびマネジメント・プロセスについて理解する。 【時間外学習】学習内容について予習して授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 利 緑 | | | | | |
| 第14回 | 1月11日 | 11-12時限 | 組織の目標を達成し、サービスを求める人々の満足を得るための組織構成員の役割を学び、質の高い看護を提供するための組織の在りようと、多職種・関係機関との望ましい協働について探求する。 【時間外学習】学習内容について予習して授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 利 緑 | | | | | |
| 第15回 | 1月11日 | 13-14時限 | 組織や地域における高度実践看護師の役割・機能を、看護管理の視点から多面的に考察を深め、プレゼンテーションする。 【時間外学習】学習課題について、プレゼンテーション資料を作成し、授業に臨む。 | | | |
| 【担当】 | 利 緑 | | | | | |